

平成27年度 漁村振興事業第1回選考委員会開催結果

1. 開催日時 平成27年12月11日(金)14:00~14:45
2. 開催場所 札幌市中央区北3条西7丁目
第1水産ビル7階道漁連第4会議室
3. 出席者 選考委員長 今 隆(評議委員長、北海道漁連副会長理事)
選考委員 米地 弘和(北海道森林組合連合会専務理事) 欠席
山中 千恵美(北海道水産会常務理事) 欠席
上田 克之(水産北海道協会社長)
大石橋 恒二(事務局長)
事務局員 今田柳子
3. 協議事項
 - ・議案第1号 平成27年度公益事業(漁村振興活動公募事業)申請について
 - (1) 公募申請の状況について
 - (2) 個々の申請内容及び評価について
 - (3) 今後の検討課題について
 - ・その他

4. 出席人員の確認他
 - (1) 5名中3名の出席にて本選考委員会は成立することを議長が宣言
 - (2) 従来からの慣例により、選考委員長は今評議員長が兼任することを決定した。
 - (3) 本選考委員会は選考委員長が議長となり進行する。
- 以上の点について全出席選考委員によって異議なく了承された。

5. 協議結果
- 議案第1号(1)ならびに(2)について事務局より説明、審議結果以下の通り。

助成金総額	88件	6,785,744円	(実績承認 75件 5,668,368円)	
			(計画承認 13件 1,117,376円)	
1) 環境改善	43件	2,916,523円	(実績承認 43件 2,916,523円)	(計画承認 なし)
2) 健康促進	21件	943,757円	(実績承認 16件 723,757円)	(計画承認 5件 220,000円)
3) その他	24件	2,925,464円	(実績承認 16件 2,028,088円)	(計画承認 8件 897,376円)

27年度交付予算をほぼ満たしたことから第2次募集は行わないことで決定した。
(文書通知は特になし。電話等の問い合わせに対し説明対応。第1回結果HP掲載)

議案第1号（3）について事務局より説明、審議結果以下の通り。

- ① 実績承認案件は、追って交付決定通知の送付。給付は12月末までに実施。
- ② 計画承認案件について、実施結果を確認の上、承認決定通知を送付。
給付はH28.3月予定。
- ③ 条件付き承認申請（課題）については、承認通知前に申請者へ条件を提示し、申請者の回答書をもって12月末までに給付を行う。
- ④ 第2回選考委員会（H28.3月開催予定）で、承認案件の第1回給付結果を報告。
また、計画承認申請での検討事項があれば協議する。
平成28年度公募要領については、次回選考委員会にて審議予定。（改定案を事務局で検討し提出予定）

＜選考内容特記事項＞

- 1) 他からの公的助成がある事業は、収入に対する自己負担比率で給付申請額を計算。
(事例) 町おこし事業 ※自己負担比率の範囲～準公的団体（漁協、農協、森林組合等）
- 2) 共催事業の申請はそれぞれの団体申請が可能だが、道水産会助成金との重複申請が無いよう、申請団体担当へ周知、確認が必須。
(事例) 女性部・青年部等の共催による、お魚料理教室・出前授業
- 3) 水質調査関連では、単独調査への申請が2件ほどみられるが、
落部漁協は隔年実施する事、日高中央漁協は3年間継続可能条件で承認
 - ・落部漁協～環境部より開建から検査証明・機器校正証明書をもらうよう指導
 - ・日高中央漁協～本来漁協単独での負担事項であるが、突発的特例として承認、
時限対応（3年間まで）とする。
- 4) 齧舞昆布ブランド化協議会案件については、単独漁協・単独ブランドに特化しており、
申請案件は従来通り承認するが、他の地元水産物をもっと使用した都市部料理教室になるよう要請する（次年度要領送付時に、要請文を同時送付）。

その他 事務局より説明

今評議員長が初めて選考委員会に出席されたことから、「漁村振興活動公募事業規約」「漁村振興事業選考委員会規定」の説明、今後のスケジュール等について確認を行った。

その後、14時45分議長が弊会を宣言して終了した。

（議事録作成者） 事務局長 大石橋 恒二